

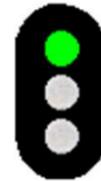
人材育成

職員の研修

安全研修施設「輸送の生命館」を2013年6月末に開設し、職員に対し「過去を知る」「ルールを知る」「異常を感じる」をテーマに過去の事故の実物を設置して、職員一人ひとりが臨場感を持って事故に向き合い学ぶ研修を行いました。

異常を感じる

職員全員で早期の異常発見につとめ、安全確保に取り組みます。



さまざまな技術や装置で支えられている地下鉄の安全。普段メンテナンスにたずさわらない職員にも体験させます。

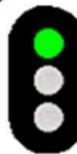
ルールを知る



「出発進行！」基本動作の重要性を学び、意識づけされたレベルの高い指差喚呼を職員全員で実践しています。



過去を知る



2014年の全局的な内部研修は、「安全方針」の各項目について、なぜその項目が盛り込まれているのか、また具体的にどのような事を示しているのか等、職員一人ひとりが「安全方針」の意味を深く理解する。また安全について日常的に考える意識を醸成し、職員一人ひとりの「気づき力」の向上を目的として、2014年10月から2015年2月に掛け、全職員（約5600人）対象にグループ討議を取り入れて実施しました。



「輸送の生命館」は、2015年には内容をリニューアル・バージョンアップを図り、さらなる向上を進めるため、改修を行いました。

「輸送の生命館」での第2回目の研修の目的は、「事故を他人事としない」「自分も事故の当事者となるかも知れない」「お客さま、職員の安全は自らの行動が支えている」ということを自覚し、職員全員が「安全の確保は輸送の生命である」という綱領の意味を再度心に刻んでいただくことを目的として研修を実施します。

また、一般公開も実施してまいります。

輸送の生命館について

輸送の安全を確保し、更なる安全の高度化を実現するため、大阪市地下鉄の安全研修施設として平成25年6月に開設しました。

「輸送の生命館」を見学いただくにあたり、2つのポイントがあります。

ひとつは、**交通局の安全研修の取り組みを知っていただくこと。**

もうひとつは、**みなさまと一緒に安全を守るパートナーになっていただきたいこと。**

大阪市交通局は、お客さまが安全・安心して地下鉄をご利用いただけますよう、これからも安全の確保に取り組んで参ります。

開館 2013年(平成25年)6月
所在地 大阪市東淀川区森1-4-115
ホームページ <http://www.kansai-city.com/slg/>

輸送の生命館

大阪市交通局